

【今週の注目疾患】

流行性耳下腺炎

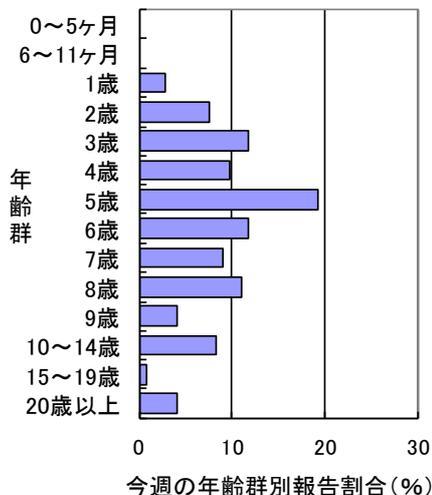
2016年20週の県全体の定点当たり報告数は、19週の1.01から増加し1.07となった。過去4年と比較し多い状態で推移しており、今後の流行状況に注意が必要である。

保健所別定点当たり報告数は、16保健所中7保健所管内で増加し、海匝(10.50)、山武(3.17)、印旛(1.94)、船橋市(1.09)が多い。

2016年20週に報告された145例の性別は、男性69例(47.6%)、女性76例(52.4%)で、年齢群別では、3～8歳が105例で72.4%を占めていた。

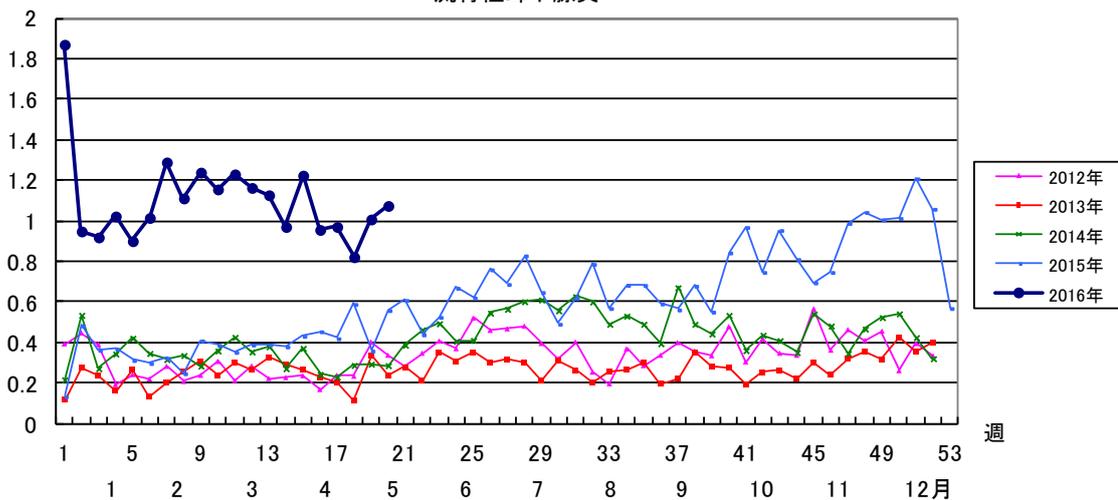
2016年1～20週に無菌性髄膜炎として報告された26例の検査結果は、ムンプスウイルス7例、陰性3例、未記載16例であった。

流行性耳下腺炎



定点当たり報告数

流行性耳下腺炎



流行性耳下腺炎

□第16週 □第17週 □第18週 □第19週 ■第20週

